2013 年 3 月 15 日　（第 1 版）　　届出番号　13B1X00150CS0061

機械器具 51 医療用嘴管及び体液誘導管

一般医療機器 短期的使用口腔咽頭エアウェイ JMDN 70259000

経口エアウェイ

再使用禁止

【禁忌・禁止】

本製品はディスポーザブル製品のため再使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

形状

ゲデルエアウェイ

バーマンエアウェイ IP　　バーマンエアウェイ

構造・構成ユニット

カタログ番号	構成
2408	バーマンエアウェイ IP (小児用/8cm)
2409	バーマンエアウェイ IP (成人用/9cm)
2410EU	バーマンエアウェイ IP (成人用/10cm)
2540	バーマンエアウェイ　(4cm)
2550	バーマンエアウェイ　(5cm)
2560	バーマンエアウェイ　(6cm)
2570	バーマンエアウェイ　(7cm)
2580EU	バーマンエアウェイ　(8cm)
2590	バーマンエアウェイ　(9cm)
2500EU	バーマンエアウェイ　(10cm)
3550EU	ゲデルエアウェイ　(5cm/青)
3560EU	ゲデルエアウェイ　(6cm/黒)
3570EU	ゲデルエアウェイ　(7cm/白)
3580EU	ゲデルエアウェイ　(8cm/緑)
3590	ゲデルエアウェイ　(9cm/黄)
3500EU	ゲデルエアウェイ　(10cm/赤)

【使用目的、効能又は効果】

本製品は気道の開存性を維持するために口腔に挿入する。

【操作方法又は使用方法等】

本製品を使用するにあたり、本製品付属の取扱説明書、及び本製品と共に使用する挿管チューブ等に付属されている取扱説明書を熟読し、内容を理解した上で使用すること。

使用方法

1. バーマン/ゲデルエアウェイの使用方法
 (1) 気道を確保するために患者の頭を後ろに傾け、顎を引き上げる。(但し、頸部骨折の症状により禁忌とされない場合に限る)
 (2) 患者の口、気道から異物を取り除く。
 (3) 適切なサイズのエアウェイを選択する。
2. バーマンエアウェイ IP の使用方法
 (1) 気道を確保するために患者の頭を後ろに傾け、顎を引き上げる。(但し、頸部骨折の症状により禁忌とされない場合に限る)
 (2) 患者の口、気道から異物を取り除く。
 (3) 適切なサイズのエアウェイを選択する。
 (4) 患者の口からエアウェイを挿入し、患者の喉頭蓋谷に先端が入るまで進める。
 (5) 挿管を行うには一般に認められている挿管に関して機関が定めているガイドラインに従い、十分に潤滑された気管内チューブをエアウェイにゆっくり挿入する。必要に応じ、エアウェイを縦方向に開け、気管内チューブから離す。

【使用上の注意】

重要な基本的注意

1. 医家向け医療機器であるため、医師による使用、及び医師の指示によって使用すること。
2. 本製品を使用するにあたり改造は絶対に行わないこと。
3. 本製品に損傷、又は異常がある場合には使用しないこと。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

貯蔵・保管方法

保管場所については次の事項に注意すること。
 (1) 水のかからない場所に保管すること。
 (2) 気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、イオウ分などを含んだ空気などにより悪影響の生ずる恐れのない場所に保管すること。
 (3) 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に保管しないこと。

【包装】

50 個/箱

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売業者：
GEヘルスケア・ジャパン株式会社
住所：　〒191-8503　東京都日野市旭が丘 4-7-127

お問い合わせ先：　消耗品受注センター
電話：　0120-187-855
FAX：　042-582-6923

製造業者：　バイタルサインズ インク
(Vital Signs, Inc.)
国名：　アメリカ合衆国

社内部品番号：　5426205

取扱説明書を必ずご参照ください。